

平野さん

キャリアコンサルティング協議会

No. C02	まっちゃん	年月日	令和5年7月5日(水)
---------	-------	-----	-------------

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

1年間がんの治療を経て復職をしたが、以前と比べて体力も少なく、仕事に集中することができなくなって
いる状況で周囲からも過度な心配を受けている為、現在の仕事がやりづらいついており、相談にきた。

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどの
かを記述せよ。

1行目：良かった点、2行目：悪かった点

- (良) 相談者の休職前と、復職後のギャップについて傾聴することで相談者と信頼関係を気づくことができた点。
(悪) 相談者が家族のためにこれまで頑張ってきたことについて聴くことができなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 問題は以下の2点である。(1)現在の職場における周りの社員とのコミュニケーションが不足していると思われる点。(2)今後のキャリアで大切にしたい価値観についての自己理解不足が考えられる点。

②その根拠 根拠は以下の2点であると考えられる。(1)周囲の社員から気を使われすぎていると感じながら、それを周囲に伝えることができていないという点。(2)休職する前の自身を振り返り、以前と同じように働けない自身にもどかしさを感じており、どのように仕事をしていけばよいかしっくりきていない点。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

復職後の仕事についてしっくりこないと感じている相談者の感情を丁寧に傾聴し、休職前の自身と復職後の自身とのギャップについて語って頂き、現在の仕事に向き合えるように促す。その上で、社内の他の社員と話すことを提案し、コミュニケーションを促進する。また、これまでの経験を棚卸しすることを促し、今後のキャリアにおいて大切にしたい価値観を整理して頂き、その理解を深めてもらう。さらに、マイジョブ・カードお興味・価値観診断も利用し、価値観の理解に役立ててもらおう。以上により、相談者が現在の仕事に対し、前向きに考え、相談者の考える理想のキャリアを主体的に意思決定できるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2022.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述)解答用紙